

～ ヤマケイ通信 ～

いつもお世話になり、誠にありがとうございます。

師走の慌ただしい季節、今年もいよいよ残りわずかとなりました。

一年が経つのはあっという間ですね。年末ご多忙のおりではございますが、

くれぐれもご自愛ください。来年も素晴らしい年になりますようお願いしております。

今月号は、お正月に欠かせない「正月飾り」についてです(^o^)



❄️ 正月飾りを飾るタイミング・飾ってはいけない日！？

クリスマスが終われば、あっという間にお正月です。

ツリーを片付けると同時に正月飾りを出すというご家庭も多い

のではないのでしょうか。



鏡餅や門松、しめ飾りなどの正月飾りは、松の内（12月13日）以降に飾るのが一般的な風習です。

この日から正月飾りはいつ飾っても良いとされ、中でも特に縁起が良い日が「12月28日」です。

28日は末広がり「八」が入っていることから縁起が良く、正月飾りを飾り付ける日としておすすめ

です。一方、NGとされているのは「苦」を連想させる29日、「二重苦」と音が同じになりますし、

29日に飾り立てると「苦立て」となってしまいます。また、31日も「一夜飾り」となり、飾り付けの日としては良くありません。正月飾りに最も良い日とされる28日を「末広がり八」。

また、8を「鏡餅」のように見立てて覚えておくと、忘れずに済みそうですね♪

❄️ 正月飾りはいつまで飾る？

正月飾りを外す日は地域によって差がありますが、一般的には1月7日が多く、

7日の朝に七草粥を食べて、門松、しめ縄を外す家庭も多いようです。



一方、関西では1月15日までを松の内とし、その期間まで正月飾りを飾っているという地域が多いです。

取り外した正月飾りは、1月15日に神社で行われる「どんど焼き」で焼いてもらいましょう。

鏡餅は、一般的に1月11日に鏡開きをして、おしるこやぜんざいなどにさせていただきます。

鏡餅は縁起ものなので、「切る」を避けて、包丁ではなく木槌や麺棒などで叩いて開くようにしましょう。

お正月の行事には、「一年間の感謝」と「無病息災」でいられるようにという意味があります。

皆様も是非、正月飾りに思いを馳せながら良い年を迎えてください(^-^)

【お知らせ】

ヤマケイ通信は2019年12月をもって、配信を終了いたします。約9年間、長らくのご愛読、誠にあり

がございました。来年からは違った形で、皆様のお役に立てる情報などをお届けいたします。

今後とも何卒変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。



有限会社 山本圭商店



各種包装機用超硬カッター・セラミック加工・テフロン加工・各種表面処理加工・包装資材全般販売

〒537-0012 大阪市東成区大今里 3-16-2-101 TEL06-6971-1347 FAX06-6971-2201 www.tyoukou.jp